

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日：令和 5年 2月25日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	基準以上のスペースを確保しており、児童一人ひとりの個性に合わせられるように個室も設けています。	
	2	職員の配置数は適切である	8	基準以上の人員配置となっており言語聴覚士や公認心理師などの専門職員も配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	玄関前は段差があるものの室内はバリアフリー化されています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8	その日勤務の職員が揃う時間に業務連絡、療育内容の確認など話し合いの場を設けております。また月2回リフレクション会議を実施し、支援の改善点、療育の計画などすべての職員が情報を共有できるように図っております。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	アンケート内容をまとめて全職員で話し合いを行い、改善に繋がっています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	COMPASS 発達支援センター公式Web サイトにて公開しております。	今後も公式webサイトで公開してまいります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	事業所内、外での研修に参加し意見交換をしたりと資質の向上を目指しています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	定期的にあセスメントをおこない、児童の状況や保護者様のニーズを踏まえて客観的視点で立案、支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	標準化されたアセスメントツールを活用し、児童一人一人の状況を把握しております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	児発管にアドバイスをもらいながら、個々の課題を職員間で話し合い、チームで立案しております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	基本となる活動は習慣化しながら、時に変化を持たせ、飽きることがないよう工夫しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8	児発管の支援計画を基に、平日は個々の学習課題に取り組むことを重点とし、長期休暇は季節感を取り入れたイベントや集団療育を計画、実施しながら支援しております。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	児発管の支援計画を基に、個々の能力向上を目指す個別活動と、他者との関わりを持つことで社会適応能力向上を目指す集団活動を組み合わせて計画を作成しております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	工程表や職員用の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児発管と話し合い、支援に役立てております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	工程表や職員用の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児発管と話し合い、支援に役立てております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	支援内容やその日の体調等を記録し、気になったことは職員間で周知したり、ミーティングノートを活用して支援の改善や検証に取り組んでおります。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	定期的にモニタリングをおこない、児童の状況、保護者様のご意向を踏まえて計画の見直し、作成を行っております。	
関係機関や保護者との連携	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8	ガイドラインに遵守し、児童一人一人の状況や保護者様のご意向に応じながら、総則の基本活動を適切に組み合わせ支援をおこなっております。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	担当者会議には、児童の状況を一番把握している児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	8	保護者様から学校行事や下校時間の変更を教えていただいたり、学校の先生よりスケジュール表を頂き、情報共有をおこなっております。	工程表や職員用の連絡ノートを作成し、当日の流れや役割分担などについて共有しております。前日までの経過記録で確認した情報を踏まえ、児発管と話し合い、支援に役立てております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	8	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	担当者会議や園への送迎の際に本児の様子についてお話をさせていただき、情報共有をおこなっております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	8	該当する児童がいないため、今年度はおこなっていません。	今後、該当する児童が通所する場合には、適切に対応するべく準備をしていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	担当者会で事業所向士で話し合いを設けたり、療育センターでの検査結果等を見ていただき、貴重な情報として活用しております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	8	新型コロナの感染予防の観点から外部での参加は控えさせていただいています。	感染予防・個人のニーズ・保護者様のご意向を確認・検討し、個人情報をごまかして今後の課題とします。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	8	新型コロナの感染予防の観点から外部での参加は控えさせていただいています。	参加は、感染予防をふまえて今後の課題とします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	8	連絡帳や送迎時の面談を通して保護者様と情報交換をおこない、個々の児童の成長度合い、課題について共通理解しております。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	8	ペアレントトレーニングという規定の形式ではありませんが、個々の相談に応じ、出来る限りのアドバイスをしておこなっております。	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	契約時、あるいは保護者様のご要望があれば、その都度児発管や管理者が分かりやすくご説明しております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	連絡帳や送迎時での面談または電話にて、お悩み、ご要望をお聞きし、丁寧な対応をおこなっております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	8	新型コロナの感染予防の観点から、開催は控えさせていただいています。	現在保護者会等の開催につきましては、感染予防の観点から控えさせていただいておりますが、当面の間は定期的なお便り等での共通理解や開催への準備をしていきたいと思っております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に事前十分に説明した上で迅速かつ適切に対応している	8	苦情窓口と責任者を配置し、玄関には意見箱を設置しております。ご意見は全職員間で話し合い、解決に向け迅速に対応しております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	公式Webサイトのブログにて、事業所の活動や児童の成長の様子をお伝えしております。年4回の季刊誌に合わせ、事業所便りを作成、配布しております。	
	35	個人情報に十分注意している	8	個人情報が記載された書類の廃棄はシュレッダーを使用し、個人情報のファイルは鍵付きキャビネットに保管管理しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	児童の特性に合わせた伝達方法で感じ、保護者様には分かりやすい言葉で丁寧な情報伝達を行っております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	8	新型コロナ等の感染予防・個人情報保護の観点から地域交流は控えさせていただいております。	今後も、利用児童の安全を第一に考えて対応させていただきます。保護者様のご意向によりましては、可能な範囲での取り組みを検討していきたいと思っております。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	8	保護者様にご覧いただけるように各種マニュアルは事業所に掲示し、事業所内で感染症や緊急時対応について周知し、訓練を計画、実施しております。	
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	隔月で様々な災害、不審者対応に備えた避難訓練を実施しております。避難袋の補充も定期的に行い、有事の際に備えております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	外部への研修には参加できておりませんが、事業所内で研修をおこない、全職員が共有、理解しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	8	利用契約書には身体拘束の禁止が記載されており、身体又は身体を保護するためにやむを得ず身体拘束を行う場合は、予め文書により保護者様の同意を得ることとしております。保護者様には、契約時に詳しくご説明し、了承を得ております。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	アセスメントシートに詳しい記載をお願いし、現物を確認していただいた上でアレルギー表を作成し、誤飲誤食がないよう全職員が細心の注意を払って対応しております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	事業所内外で起こった事例を記録し、定期的に振り返りをおこない、情報共有しております。	